

令和4年7月開催の長野県環境審議会におけるご意見と対応案

委員	ご意見の要旨	対応案
打越委員	標語の募集は呼びかけを早めにした方がよい。また、標語を選ばれた方が環境政策で関わられるような親しみやすい仕掛けがあるといい。	標語の募集につきましては、プレスリリースを行うとともに、教育委員会と連携して学校等へ十分な周知を行う予定です。 また、選ばれた方につきましては、ゼロカーボン社会共創プラットフォーム(素案32ページ3行目など)への参加などを促してまいります。
	県民に訴えかける平易な日本語を重視してほしい。	本文の表現を配慮するとともに、用語解説を作成させていただきます。
	人と動物の健康と環境の健全性を一つとして捉える「ワンヘルス」の観点も計画に加えてほしい。	コラムとして紹介させていただきます。(素案44ページ29行目)
梅崎委員	食料やエネルギー自給率を数値目標に掲げられないか。	再生可能エネルギー自給率につきましては、第4章の「2 脱炭素社会の構築」の柱の達成目標として設定させていただきます。(素案35ページ4行目) また、食料自給率につきましては、農政部において策定中の次期「長野県食と農業農村振興計画」の策定検討に委ねさせていただきます。
	PDCAサイクルのCheck、Actionの部分を前書きに加えてほしい。	第2章において、現行の第四次計画の総括として、主な取組と関連指標の進捗状況を記載させていただきます。
大和田委員	生物多様性において、水田の生物という観点も加えてほしい。	第4章の「3 生物多様性・自然環境の保全と利用」の柱の施策の方向性において、「生物多様性の保全に配慮した農林業の推進」を記載させていただきます。(素案42ページ3行目「施策の方向性」の3つ目の○)
	有機農業の促進の観点も計画に加えてほしい。	有機農業をはじめとする環境にやさしい農業の取組の促進につきまして、素案40ページ27行目などに記載させていただきます。
	ザザムシなどの県民のソウルフードと環境の関わりについてコラムなどで紹介してほしい。	コラムとして紹介させていただきます。(素案33ページ19行目)
	ボトルtoボトルなどの地上資源をリサイクルして活用するといった技術の促進の観点も加えてほしい。	コラムとして紹介させていただきます。(素案59ページ27行目)
	再生や復元などのキーワードで、何かの生き物をシンボルにして取り組んでほしい。	県鳥であるライチョウの目撃情報投稿アプリ「ライボス」を運用し、投稿された目撃情報を活用して今後のライチョウ保護対策を検討してまいります。(素案43ページ27行目コラム)
手塚委員	日常生活の中で環境の大切さを当たり前を意識することが将来像として求められているのではないか。	ご意見を踏まえ、第3章の「1 持続可能な社会の構築」の柱の将来像の記載を修正させていただきます。(素案26ページ4行目)

委員	ご意見の要旨	対応案
福江委員	計画の中でレッドリスト改訂や希少野生動植物の保護回復事業計画の位置付けを明確にしてほしい。	計画において、「長野県版レッドリスト」の改訂(素案42ページ9行目)と、「長野県希少野生動植物保護条例」に基づく希少野生動植物の保護回復事業計画の策定等(素案43ページ7行目)について記載させていただきます。
	県組織の体制図を作り示してほしい。	第4章において、大項目ごとに担当部局を記載させていただきます。
	将来像において、「長野県の環境基本計画を踏まえた環境教育が学校や地域で実践されて、次世代を担う子供たちが環境を知って守る意識が受け継がれていくということ」が重要なポイントではないか。	ご意見を踏まえ、第3章の「1 持続可能な社会の構築」の柱の将来像の記載を修正させていただきます。(素案26ページ4行目)
	予算を生み出す仕組みについても記載があってもよいと思う。	民間企業等から資金等の支援を受けて生物多様性の保全に向けて協働する「生物多様性保全パートナーシップ協定」の取組(素案32ページ9行目など)や、民間企業からの寄附金や企業版ふるさと納税等を活用した登山道の整備等の推進(素案32ページ11行目など)について記載させていただきます。
宮下委員	カーボンクレジットの活用も盛り込んでほしい。	コラムとして紹介させていただきます。(素案37ページ14行目)
	諏訪湖の生態系の現状を検討の上、今後の検討課題として、生態系の復活を盛り込んでほしい。	第2章の「2 水環境の保全」の柱の環境をめぐる状況において、諏訪湖における新たな課題として、漁獲量の減少などの生態系の保全・回復についても記載させていただきます。(素案17ページ9行目)
山崎特別委員	二酸化炭素の固定という観点で、脱炭素社会の構築において、木材利用の観点も書き込んでほしい。	第4章の「2 脱炭素社会の構築」の柱において、建築物や土木用材、家具など様々な用途での県産材の利用拡大の推進について記載させていただきます。(素案40ページ19行目)
今井代理委員	達成目標の現状と計画実施による改善が具体的に見えるような記載にするべきではないか。	第2章において、現行の第四次計画の総括として、主な取組と関連指標の進捗状況を記載させていただきます。